

- 問1 佐賀県の吉野ヶ里遺跡に代表される弥生時代の文化や社会状況について述べた文として、背景や当時の国際関係を含めて説明したものとして正しいものを選択してください。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 有柄細形銅剣などの青銅器が大陸から伝わり、女王卑弥呼が魏へ使者を送るなど大陸の王朝との交流を通じて自らの権威を高めた。 | 2. 稲作が普及して定住が進んだが、大陸との交流は途絶えており、日本独自の国風文化が形成された。 | 3. 百濟から仏教が伝来し、聖徳太子が大陸の進んだ制度を取り入れるために十七条の憲法を制定した。 | 4. 巨大な前方後円墳が各地に築かれ、ヤマト政権が近畿地方を中心に統一国家としての基盤を固めた。 |
|--|--|--|--|
- 問2 弥生時代に大陸から日本列島へ伝わった金属器の特色について、銅鐸の性質をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 青銅器は、鉄器に比べて祭礼や儀式に用いられる傾向が強く、銅鐸もその一種であった | 2. 銅鐸に代表される青銅器は、古墳時代になってから初めて製作され、巨大な墓に副葬された | 3. 銅鐸は文字を記録するための道具として開発され、当時の律令制度を庶民に伝えるために使われた | 4. 青銅器は、鉄器よりも硬く鋭いため、主に開墾用の農具や実戦用の武器として普及した |
|--|--|---|--|
- 問3 弥生時代の遺跡から発掘された人骨の中には、石の鏃（やじり）が刺さっていたり、鋭利な刃物によるものと思われる殺傷跡が残っていたりするものが多数見つかっています。このような人骨の発見から、当時の社会状況について推測されることとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 古墳と呼ばれる巨大な墓を造るために、強制的な労働によって多くの犠牲者が出たこと | 2. 狩猟や採集を中心とする生活の中で、獲物を奪い合うための小規模な小競り合いが増えたこと | 3. 青銅器である銅鐸や銅鏡を、死者の権威を示すための副葬品として埋葬し始めたこと | 4. 水田稲作の普及にともない、土地や水をめぐる集落間の争い（戦い）が激しくなったこと |
|--|---|---|---|
- 問4 福岡県などで出土した、表面が滑らかで機能的な形をした壺型の土器について、その形状や性質が変化した背景として最も適切なものはどれか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 狩猟や採集を中心とした移動生活に耐えられるよう、衝撃を吸収するためにあえて厚手に作る技術が途絶えたから。 | 2. 大陸から伝わった仏教の影響により、華美な装飾を避けて質素な道具を作ることが社会の決まりとなったから。 | 3. 稲作が普及したことで、収穫した食料の貯蔵や煮炊きといった生活道具としての使いやすさが重視されるようになったから。 | 4. 青銅器や鉄器が普及したことで土器が使われなくなり、儀式用の飾りとしてのみ作られるようになったから。 |
|---|---|---|--|
- 問5 弥生時代における金属器の使用について、青銅器と鉄器の使い分けに関する説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 青銅器は主に祭祀の儀式用に用いられ、鉄器は農具や武器として実用的に用いられた | 2. 青銅器は主に調理や貯蔵の容器として用いられ、鉄器は祭礼の装飾品として用いられた | 3. 青銅器は大陸との交易における貨幣として用いられ、鉄器は建築用の釘として用いられた | 4. 青銅器は一部の特権階級の家財として用いられ、鉄器は庶民の狩猟道具として広く普及した |
|---|--|---|--|
- 問6 弥生時代の社会状況を示す事例として、香川県にある紫雲山遺跡のように、瀬戸内海を一望できる高い山の上に作られた「高地性集落」があります。卑弥呼が邪馬台国を治めていた時期を含め、このような特殊な場所に集落が作られた理由として、当時の社会背景を説明したものを選びなさい。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大陸から伝来した仏教を修行するための山岳寺院を建てる必要があったため。 | 2. 白村江の戦いで敗れた後、唐や新羅の侵攻に備えて防衛拠点としての城を築いたため。 | 3. 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。 | 4. 遣隋使や遣唐使として派遣される人々を、高い場所から見送る儀式を行うため。 |
|--|--|--|---|
- 問7 弥生時代に始まった、青銅器と鉄器の使い分けに関する背景について、正しい説明はどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 鉄器が実用的な武器や工具に用いられる一方で、青銅器は主に集団をまとめるための祭礼や権威の象徴に特化していった | 2. 石器から鉄器への移行を嫌った指導者たちが、妥協案として青銅器を儀式に導入した | 3. 青銅器は弥生時代の中頃に全て回収され、その原料はすべて鉄器の製造に再利用された | 4. 青銅は鉄よりも耐久性に優れていたため、大規模な土木工事の道具としてのみ使われた |
|---|---|--|--|
- 問8 弥生時代に製作された青銅器の一種で、兵庫県の五十六点や島根県の五十四点をはじめ、滋賀県や和歌山県といった近畿地方の府県で多くの出土が確認されている、豊作を祈るなどの祭礼に用いられた道具を何というか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 勾玉 | 2. 石包丁 | 3. 銅鐸 | 4. 銅矛 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問9 古代の東アジアにおいて、倭（日本）などの周辺諸国の首長や国王が、中国の皇帝に使者を送り、貢物を捧げた外交形式を何と呼びますか。この形式において、使者は中国の皇帝からその地域の支配権を認められ、称号や金印を授かることで、自らの権威を高めようとした。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|-------|
| 1. 冊封 | 2. 民間貿易 | 3. 朝貢 | 4. 通商 |
|-------|---------|-------|-------|
- 問10 3世紀の中国の歴史書には、当時の倭（日本）の様子が詳しく記されています。邪馬台国の女王である卑弥呼が亡くなった際、直径100余歩（約150メートル）もの大きな塚が造られ、100人余りの奴隷と一緒に埋められたといった、当時の社会の様子や埋葬の風習を伝えている資料の名称を選びなさい。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-------------|------------|
| 1. 『漢書』地理志 | 2. 『隋書』倭国伝 | 3. 『後漢書』東夷伝 | 4. 『魏志』倭人伝 |
|------------|------------|-------------|------------|
- 問11 長崎県杵岐市の「原の辻遺跡」は、大規模な環濠集落を特徴とし、中国の歴史書に登場する「一支国（いきこく）」の王都とされています。この一支国も含まれる当時の倭国の様子や、女王卑弥呼が中国へ使者を送った出来事について詳しく記されている書物はどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1. 『漢書』地理志 | 2. 『宋書』倭国伝 | 3. 『魏志』倭人伝 | 4. 『後漢書』東夷伝 |
|------------|------------|------------|-------------|
- 問12 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。 (2025年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった | 2. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 3. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた |
|--|---|------------------------------------|-------------------------------------|